

どんな国？トルコ共和国



人口 79,814,871人 (2016年)
 面積 780,576km² (日本の約2倍)
 首都 アンカラ
 言語 トルコ語 (公用語)
 宗教 イスラム教が大部分を占める

皆さんは「トルコ」と聞いて何を思い浮かべますか？縁日で見かけるケバブやのび～るアイス。また、世界遺産の「カッパドキア」などは馴染みがあったり耳にしたことがあるのではないのでしょうか？

東西文明の十字路口

トルコ共和国は、黒海、エーゲ海、地中海に囲まれ、ヨーロッパとアジアの交わる場所に位置し、古くから「東西文明の十字路口」として栄えてきました。



トルコ人は親日的

トルコ人は親日的で日本文化に対する関心も高いようです。2012年に外務省が行った世論調査によると、83.2%のトルコ人が日本との関係を「友好関係にある」「どちらかというとも友好関係にある」と回答しています。

また、友好の歴史でのエピソードとして、1890年にトルコの軍艦エルトゥールル号が和歌山県沖で沈没した際、近くの村人たちが総出で救出にあたった話は有名で、友好関係は120年以上にもおよびます。

参考：外務省ホームページ



写真提供：日本ブラインドサッカー協会 / 鰐部春雄

訪することを契機に、スポーツの振興、教育文化の向上及び共生社会の実現、地域の活性化等を推進するとともに、事前キャンプ等を通じ、大会参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として、全国各地に広げる取り組みです。

今後の取り組み

今後、トルコ代表チームの事前キャンプ受け入れや国際大会参加の際には、市内の小中学生

や市民を対象に、トルコ語教室などの文化交流や5人制サッカーの競技体験等を行っていく予定です。

トルコ代表チーム

トルコ代表チームは、今年夏頃開催の欧州予選を突破すると、東京2020パラリンピック出場となりますが、5人制サッカー競技ではこれまで過去2回連続出場している強豪国です。日本選手と同様にトルコ代表チームを皆さんで応援しましょう。

★企画課 ☎25-1157

パラリンピック種目で県内初ホストタウン登録

平成30年12月28日、本庄市がトルコ共和国を相手国とする「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のホストタウンに登録されたことが内閣官房から発表されました。

本庄市は、盲目の国学者、塙保己一(のぶ)の生誕地であり、これまで障害者と健常者との「共生のまちづくり」を目指してきました。また、本庄市では弱者視に

よる「ロービジョンフットサル」の日本代表チームの合宿を市民主導により支援してきたこともあり、パラリンピック競技である5人制サッカートルコ代表チームの事前キャンプ地誘致に取組み、昨年10月4日、トルコ共和国アンカラ市にて覚書を締結しました。

ホストタウンとは？

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催により、多くの選手・観客等が来

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け 本庄市がトルコ共和国の ホストタウンに決定 視覚障害者5人制サッカー・トルコ代表チームの合宿地に これを契機にトルコ共和国との人的・経済的・文化的な交流に取り組んでいきます。



写真左からトルコ視覚障害者スポーツ協会 ハサン会長、本庄市 吉田市長、早稲田大学 村岡理事

昨年10月4日、トルコ共和国のアンカラ市にて、本庄市と早稲田大学、トルコ視覚障害者スポーツ協会の3者における覚書締結の様子